

ＪＡたじまの自己改革の取り組み状況（協同活動ハイライト）

ＪＡたじまでは、中期計画Plan2024を自己改革プログラムと位置づけ、持続的な地域農業の維持・振興と暮らしやすい地域社会の実現に向けて、総合事業を通じた「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革に取り組みました。

令和6年度の主な取り組みと実績を報告します。

I. 多様な担い手農家の所得増大

取組事項	具体的施策	取組状況・実績
販売の安定と拡大に向けた販路・販売チャネルの拡充	卸と結びついた契約栽培米の取り組み拡大	出荷契約数量 370,056袋 うち契約栽培米 321,815袋（86.9％・前年対比+0.9ポイント）
	インターネット販売の拡大	インターネット販売高 1億3,838万円（前年対比132.6％）
たじまピーマンの生産拡大と所得の向上	ピーマン作付本数拡大	作付本数 105,373本（前年対比98.7％）
	売り先が決まった契約取引の拡大	契約的販売 16.6％（前年対比-1.7ポイント） 販売高（全量） 2億4,258万円（前年対比108.6％）
朝倉さんしょの販売拡大	市場ニーズを踏まえた販売展開	販売数量 21.2 t（前年対比121.8％） 販売高 7,908万円（前年対比114.4％）
予約購買のメリット最大化	スケールメリット拡大に向けた資材銘柄の集約	ふるさと但馬号、有機入りエムコート288を有機入りＪコート256へ集約
	大型規格農薬の導入促進	利用人数 123名（前年対比-2名） 面積換算 1,807ha（前年対比180.1％）
たじまんまの集客力強化と販売高向上	魅力ある店づくりによる集客力強化	たじまんま 来店客数（レジ通過者） 29万6,027名（前年対比97.0％） ※豊岡のみの来店客数
	品揃えの拡充による販売高向上	たじまんま 総売上高 8億9,106万円（前年対比104.2％） たじまんま和田山 出荷品売上高 1億1,681万円（前年対比101.6％）
畜産農家の経営支援	販路拡張による購買者の誘致	令和6年但馬家畜市場子牛平均価格（税込） ・（市場全体）91万5,225円（前年対比114.8％）（全国2位） ・（但馬管内）94万0,129円（前年対比110.6％）
	特別価格での飼料供給	越冬用乾燥牧草供給高 5,176万円

Ⅱ. 持続可能な農業への支援

取組事項	具体的施策	取組状況・実績
環境に配慮した「環境創造型」米づくりの拡大	コウノトリ育むお米（無農薬）の作付推進	【有機ＪＡＳ・無農薬】 集荷数量 15,633袋（前年対比103.4%）
	学校給食への無農薬栽培米の提供拡大	【無農薬つきあかり】 集荷数量 1,310袋（前年対比138.1%）
スマート農業の推進による作業効率の向上	Z-GISの普及促進	利用者数 32名（前年対比+1名）
	ドローン防除の拡大	水稻利用 585ha（前年対比104.8%）

Ⅲ. 地域の生活インフラを担うＪＡとしてのサービス展開

取組事項	具体的施策	取組状況・実績
利便性向上に向けたIT化・非対面取引の拡充	ＪＡネットバンクの普及拡大	年間契約実績 990件（計画対比120.7%）
次世代層への魅力的な商品の提供	iDeCo・つみたてNISAの普及拡大	合計契約件数 509件（計画対比113.1%）
組合員・利用者のニーズに応えるきめ細やかなサービスの提供	住宅ローン・小口ローンの提供	住宅ローン貸出実績 28億4,100万円（計画対比101.5%） 小口ローン貸出実績 13億0,247万円（計画対比130.2%）
	低利な農業融資の提供	アグリマイティー資金貸出実績 3億5,618万円（計画対比131.9%）

Ⅳ. 組合員の参画拡大・メンバーシップ向上

取組事項	具体的施策	取組状況・実績
組合員の参加・参画による組織活動の向上	地域活性化につながる地域貢献活動の実施	244件実施（食農教育活動、清掃ボランティア、健康増進活動等）
食と農の活動を通じた次世代層ファンづくり	子育て世代（未就学児の保護者）を対象としたママ友くらの開催	10回実施 251名参加
	あぐりキッズスクールの開催	日高会場 7回 温泉会場 7回

JAたじま還元・助成施策実績

《営農振興支援（助成等）実績》

（単位：千円）

取組事項	具体的施策	実績
営農経営継続への支援	予約注文による特別割引	74,802
担い手農家助成	水稻育苗利用助成	10,887
	CE・RC利用助成	11,033
	肥料・農薬費用助成	13,843
	ピーマン選果施設利用料助成	2,003
生産振興	ICT導入支援等	163
	資材店舗での購入金額に応じたポイント還元	2,635
合 計		115,366

《利用者還元実績》

（単位：千円）

取組事項	具体的施策	実績
直売所活性化	たじまんまでの購入金額に応じたポイント還元	6,171
	肉の店での購入金額に応じたポイント還元	493
合 計		6,664

《畜産振興支援（助成等）実績》

（単位：千円）

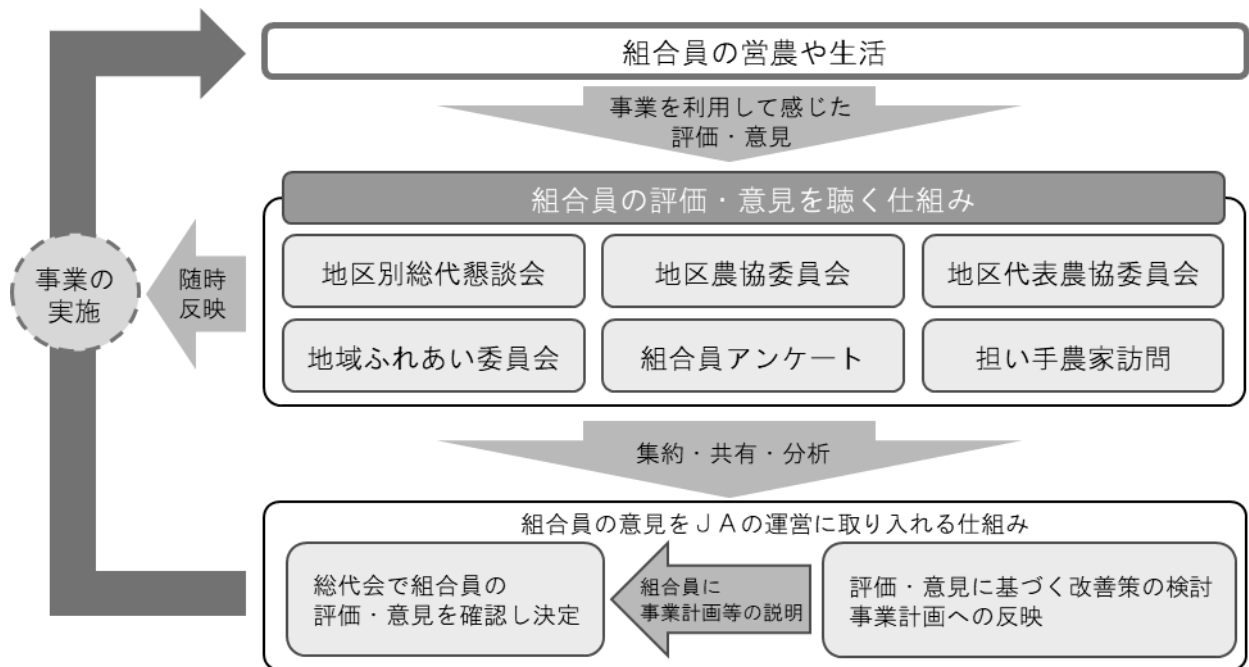
取組事項	具体的施策	実績
畜産経営継続への支援	予約注文による特別割引（越冬用乾燥牧草）	5,328
経営支援	配合飼料代等助成	3,660
遺伝的多様性の確保	熊波系・城崎系保留助成	1,550
家畜伝染病対策	消毒液無償配布	219
合 計		10,757

《組合員活動支援（助成等）実績》

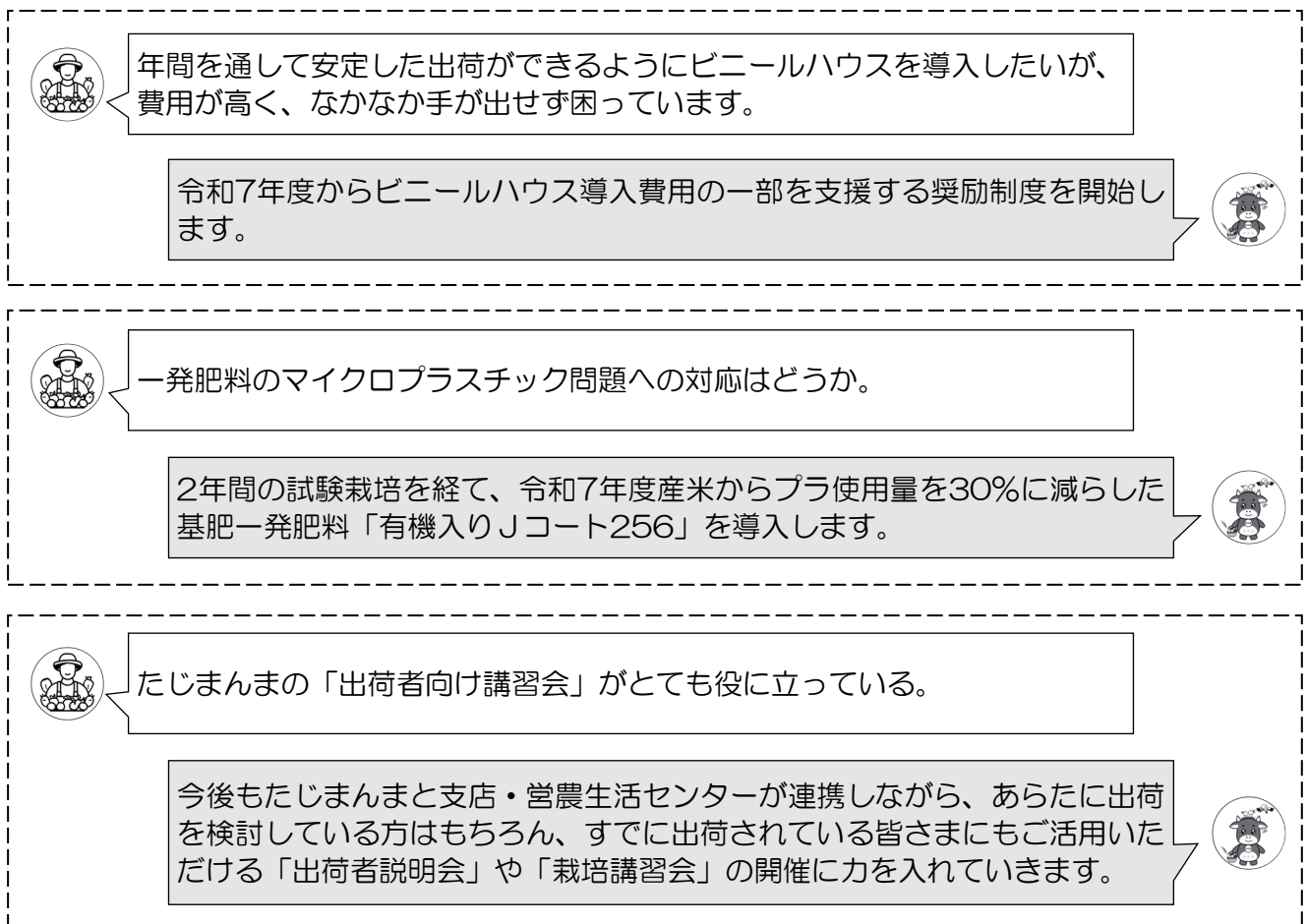
（単位：千円）

取組事項	具体的施策	実績
生活文化活動支援	女性会活動等助成	3,716
健康管理支援	町ぐるみ健診費用助成	1,702
組合員活動支援	地域ふれあい活動等助成 （地域貢献活動・地域活性化活動）	8,539
合 計		13,957

組合員の声をＪＡの運営に反映する取り組み



組合員の評価・意見を踏まえたＪＡたじまの取り組み



令和6年度 事業報告

営農事業



卸と結びついた
契約栽培米

出荷契約数量
370,056袋
.....
(うち契約栽培米)
321,815袋



契約栽培米の
販路拡大

インターネット販売高
1億3,838万円



たじまピーマンの
生産・販売拡大

作付本数
105,373本
.....
販売高（全量）
2億4,258万円



朝倉さんしょの
販売拡大

販売数量
21.2t
.....
販売高
7,908万円



大型規格農薬の
導入促進

利用人数
123名
.....
面積換算
1,807ha



たじまんま
集客力強化

来店客数（レジ通過者）
29万6,027人
※豊岡のみ



たじまんま
販売高向上

売上高（豊岡）
8億9,106万円
.....
売上高（和田山）
1億1,681万円
※和田山は出荷品のみ



コウノトリ育むお米
（無農薬）

【有機JAS・無農薬】
集荷数量
15,633袋



学校給食への
無農薬栽培米供給

【無農薬つきあかり】
供給量
39.3t



スマート農業による
作業効率化

Z-GISの利用者
32名
.....
ドローン防除の水稻利用
585ha

支援実績 （助成等）



営農経営継続への
支援

予約注文による
特別割引
7,480万円



担い手農家助成

水稻育苗利用助成
1,088万円
.....
CE・RC利用助成
1,103万円

肥料・農薬費用助成
1,384万円
.....

ピーマン選果施設利用助成
200万円



生産振興

ICT導入支援
16万円
.....
資材店舗での購入金額に
応じたポイント還元
263万円



直売所活性化

たじまんまでの購入金額に
応じたポイント還元

617万円

肉の店での購入金額に
応じたポイント還元
49万円



学校給食へ安全なお米を供給

豊岡市内の全ての学校給食用米を、より安全・安心な無農薬米へ転換して子どもたちの環境意識を高めるため、コウノトリ育むお米（つきあかり無農薬栽培）を増産し、39.3t供給しました。



ふるさと但馬米栽培15周年記念式典開催

ふるさと但馬米の歴史を振り返るとともに、今後も安定した生産に取り組むことを確認しました。また、生産者の意欲高揚のため、栽培開始から15年間継続して出荷している生産者と食味コンテスト上位者の表彰を行いました。



お米の魅力発信と販売促進

コウノトリ育むお米の最大の取引先である沖縄「サンエー」社員との稲刈り交流会や、沖縄現地で餅つきイベントを開催し、お米の魅力発信と販売促進に取り組みました。



たじまピーマン販売高 過去最高額達成

異常気象等の影響で全国的に野菜が品薄となる中、たじまピーマンは前年並みの収量（前年対比：97.0%）を維持し、販売高は過去最高の242,588千円となりました。



営農相談員のエリア担当制を導入

エリアごとに米と特産品を一人が担当する営農相談員のエリア担当制を導入し、総合的な営農指導に取り組みました。



労働力支援を試験的に実施

龍谷大学や大阪大学の学生、JAグループ全国連の職員によるピーマン収穫の労働力支援を試験実施しました。



地産地消協力店をPR

新たに創設した「地産地消協力店制度」に基づき、たじまの地元食材を使用する飲食店にアクリルスタンドを進呈しました。



たじまの最新情報を 各種SNSで配信中！



畜産事業



販路拡張による購買者の誘致

令和6年但馬家畜市場子牛平均価格（税込）

市場全体

91万5,225円
（全国2位）

但馬管内生産牛のみ

94万0,129円



特別価格での飼料供給

越冬用乾燥牧草供給高

5,176万円

支援実績 （助成等）



畜産経営継続への支援

予約注文による
特別割引
（越冬用乾燥牧草）

532万円



経営支援 遺伝的多様性確保

配合飼料代等助成

366万円

熊波系・城崎系保留助成

155万円



家畜伝染病対策

消毒液無償配布

21万円



但馬家畜市場 6月市を新規開催

但馬家畜市場の5月・7月の上場頭数の増加に伴い、6月市を新規開催し平準化を図りました。



兵庫県畜産共進会 JAたじま団体優勝

第106回兵庫県畜産共進会が県立播磨中央公園で開催され、JAたじまは種牛の部は11年連続、肉牛の部は2年連続の団体優勝をするなど、優秀な成績を収めました。



介護福祉事業

くらしに安心を与える福祉事業

デイサービスやショートステイでは、利用者が協力して作品を制作したり、地元の小学生との交流会、ボランティアによる歌謡や歌劇などを楽しんでいただきました。

また「JAたじま高齢者生活支援事業」によるJA独自の生活支援サービスを通じて、介護保険制度ではカバーできない利用者ニーズに対応しました。



L P ガス事業

安心で環境にやさしいLPガス事業

高齢者世帯を訪問し、器具の点検や安全使用の説明を行う「シルバーサポート活動」に取り組みました。

多様なニーズに応える旅行事業

行政と連携し、夏休みと春休みに「但馬小学生飛行機体験搭乗ツアー」を実施しました。



旅行事業

信用・共済
事業JAネットバンクの
普及拡大

年間新規登録実績

990件

つみたてNISA・
iDeCoの普及拡大

合計契約件数

509件

低利な農業融資の
提供アグリマイティー資金
貸出実績

3億5,618万円



住宅ローンの提供

住宅ローン貸出実績

28億4,100万円



小口ローンの提供

マイカー・教育・カード・
フリーローン貸出実績

13億0,247万円



共済金のお支払い

長期共済

134億5,705万円



短期共済

10億9,505万円



優遇プログラムの実施

JAたじまで給与・年金を受け取りされる方、貸出金利用者を対象に、ゆうちょ銀行・コンビニ3社のATM手数料とインターネットバンキング手数料を月5回まで無料化し、利便性向上につとめました。



交通安全教室の開催

兵庫県警と連携して交通安全教室を開催し、通学時の自転車安全運転の啓発に取り組みました。
(八鹿高校・梁瀬中学校)



広報

JAたじま公式Instagramフォトコンテストの開催

組合員・地域住民の参加型企画として、「農・食・地域」をテーマとしたフォトコンテストを開催しました。
(投稿数 457点)



👑 最優秀賞受賞作品 👑



農部門



食部門



地域部門

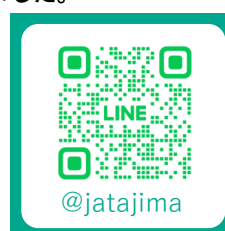
組合員・地域住民に向けた広報活動

隔月で新聞折込する広報紙「リレーション+（プラス）」を通じて、組合員だけではなく、地域住民に向けた広報活動に取り組みました。



SNSを活用した情報発信

幅広い世代に親しまれるよう、SNSを活用した発信に取り組みました。



組織活動



地域ふれあい活動
地域貢献活動

食農教育活動
清掃ボランティア
健康増進活動

312件



食と農の活動を通じた
次世代層ファンづくり

ママ友くらぶの開催

10回



251名



食と農の活動を通じた
次世代層ファンづくり

あぐりキッズスクールの開催
各会場 全7回

日高会場

20名



温泉会場



14名



生活文化活動支援

女性会活動等助成

371万円



健康管理支援

町ぐるみ健診費用助成

170万円



組合員活動支援

地域ふれあい活動等助成
(地域貢献活動)
(地域活性化活動)

853万円

クッキングフェスタの開催

隔年開催の「クッキングフェスタ」に有名料理研究家を迎え、但馬の特産品の魅力を発信しました。



地域ふれあい活動

地域ふれあい活動の一環として、各支店でスマホ教室や清掃活動、健康増進活動、食農教育活動など、さまざまな地域貢献活動に取り組みました。



他組織連携

○JJエリアセンター但馬

但馬の農業の魅力発信や将来的な労働力支援にもつながるよう、国内外の方を対象とした収穫体験ツアーや援農ボランティアツアーを企画・実施しました。



○芸術文化観光専門職大学

芸術文化観光専門職大学との事業連携による地域活性化に向けて、学生との意見交換会を開催し、令和7年度に実現可能な連携取り組みを検討しました。

○神戸国際調理製菓専門学校

但馬産農畜産物の認知度向上や地産地消の意識を持つ料理人の育成などを目的に、神戸国際調理製菓専門学校と連携して、但馬産食材を使用した商品開発授業（レシピコンテスト）を実施しました。

支店・営農生活センターの一体化運営開始

組合員・利用者の多様なニーズに対応し利便性を向上させるため、4つの支店・営農生活センターについて、支店長が全体を統括する一体化運営を開始しました。

※令和6年度一体化支店：但東・香住・朝来・山東

※令和7年度一体化支店：日高・出石・村岡・温泉・浜坂

経営